

令和8年度 帖佐中ブロック学力向上アクションプラン 実施計画

1 始良市共通実践事項の推進計画

(1) 始良市の共通実践事項

児童生徒主体の学び 「きめる」 「やってみる」 「ふりかえる」

(2) 本ブロックの共通実践事項

項目	共通実践事項
学習の構えの確立	1 授業前の黙想を徹底する(小学校高学年と中学校)。 2 聴くときは話す人の方に体を向け、しっかり聴く。 3 書くときは机と目の距離を意識し、背筋を伸ばして書く。 4 指名されたら「はい」と返事をする。 5 前日に登校の準備を済ませ、忘れ物をしない。
学習環境の整備	1 本時で使うものだけを出す。 2 机の中及びカバン棚を整理する。 3 移動時の教室(机・イス)を整理する。
家庭学習の習慣化	1 「家庭学習マイゴールチャレンジ」に即した家庭学習に取り組む。 2 時間や、タブレットを活用するなど工夫した家庭学習を自分や家族で決め、継続して実践する。 3 テレビやゲーム、スマホ等のスイッチを切り、静かな環境で学習する。 (ケータイ・スマホ・ゲーム等午後9時 OFF)

(3) 年間推進計画

時期	主な行事・取組等
4月	各校の校内研修等における共通実践事項の確認
1学期	各校における共通実践事項の実践
7月	各校における共通実践事項の実施状況調査の実施(児童生徒の自己評価)
8月	小中合同研修会における共通実践事項の1学期の実践状況の確認
2学期	各校における共通実践事項の実践
12月	各校における共通実践事項の実施状況調査の実施(児童生徒の自己評価) 小中合同研修会における2学期の共通実践事項の取組状況の確認
3学期	各校における共通実践事項の実践

2 帖佐中ブロックの小中連携事業

(1) 研究テーマ

自己調整力の向上

(2) 研究の仮説

児童・生徒が自分の課題を設定し見通しをもち(きめる)、活動を行い(やってみる)、活動について思いを巡らせる(ふりかえる)ことを繰り返すことで、粘り強く、主体的に取り組む生徒の育成につながり、児童・生徒の「学びの自立化」を図ることが期待できるのではないだろうか。

(3) 目指す児童・生徒像

生きる力にあふれ、自立した児童・生徒…「学習の自立」+「生活の自立」+「健康の自立」

(4) 研究組織

【役員会】	知	学習の自立部会	学業指導係, 各教科, 特別支援教育
管理職, 推進員, 各部会責任者	徳	生活の自立部会	生徒指導主任, 生徒指導係, 生徒会係
	体	健康の自立部会	保健主任, 養護教諭, 栄養教諭, 安全指導

※ 学習の自立部会は教科部会を兼ねる。

国語科部会 社会科部会 算数・数学科部会 理科部会 英語・外国語科部会 音楽科部会 図工・美術科部会 保健体育科部会 技術・家庭科部会 道徳部会

※ 健康の自立部会においては, 保健体育科部会も含む。

(5) 本ブロックにおける教育的課題

ア ノートの取り方や自分の考えをまとめる際の「書く力」の個人差をカバーするICTのよさと書き取りのよさを最大限に生かす手立ての構築
イ 明るい交友関係を築ける児童・生徒の育成(望ましい人間関係づくり)
ウ 誠実で挑戦する意欲やたくましさを備えた児童・生徒の育成(ごまかさない・甘えない)
エ 保護者への啓発, 家庭の教育力の伸長(SNS トラブルをはじめとした携帯スマホ・ゲームなどのメディア利用の決まり)
※ 小・小及び小・中間の教職員の積極的な交流と系統立てた指導の充実

(6) 年間推進計画

学期	月	日	曜	活動内容	備考
I 学 期	4	上旬		帖佐中ブロック学力向上推進事業の確認と研究組織のメンバー決定	各校における校内研修決定後, 事務局に報告
				帖佐中ブロック共通実践事項の実践開始(市共通実践事項と研究テーマの具現化)	共通実践事項の掲示
	5	8	金	保護者への啓発 ※ 小中連携の実践事項の内容を知らせ, 理解と協力を依頼する。	PTA総会等
	5	28	木	帖佐中学校1年生の授業参観及び情報交換 生活の自立部会における情報交換 ※ 生活の自立部会において各学校の状況を情報交換し, その後小学校区に分かれ, 1年生の情報交換を行う。	会 場: 帖佐中学校 参加者: 小旧担任, 生活の自立代表
	6	18	木	1学期の家庭学習強化週間(~6/24)	各学校で日程設定
				※ 各校における取組を実践し, 学年ごとの平日, 週休日別の学習平均時間等の取組結果をもとに, ノーTVやノーゲームも合わせ保護者への啓発に努める。	
	6	24	水	第1回小中合同研修会 (1) 授業参観 (2) 代表者会	会 場: 三船小 参加者: 管理職, 連携係 等
※ 報告書(書式は事務局作成)に従い, 事前に各学校の実践状況, 課題(紙面・データ)を取りまとめ, 第1回小中合同研修会で小中連携推進委員が報告し合い, 解決策を練り, 2学期からの共通実践事項の確認をする。					
	I学期末			各校における共通実践事項の振り返り ※ 第1回小中合同研修会を受けて, 各部会で2学期に向けての実践事項を話し合う。 ※ 必要に応じて学期末PTAでも結果を報告し, 啓発を図る。	部会(教科)ごとに

2 学 期	9	1	火	小中合同研修会を受けての2学期の実践開始 ※ 合同研修会で検討した方策も各校において実践する。	
	11	12	木	2学期の家庭学習強化週間(~11/18) ※ 1学期の家庭学習強化週間の活動に準ずる。	各学校で日程設定
	11	25	水	生活の自立部会 ※ 各学校の状況の情報交換(市郊外生活指導連絡会を兼ねる。)	
	12	11	金	2学期の取組状況のまとめ ※ 報告書(書式は事務局作成)に従い,各学校の実践状況を取りまとめ,12/25の合同研修会で報告し合う(事前に各学校で共通実践事項の実施状況を調査し,まとめておく。)	担当小学校に報告
	12	25	金	第2回小中合同研修会 ・2学期の共通実践事項の取組状況の確認 ・各自立部会の取組状況の情報交換 ・来年度の小中連携に関する話し合い	会場校:帖佐中学校 参加者:管理職, 連携係, 各自立部会代表
3 学 期	1	19	火	オープンスクール(入学説明会)の実施 ※ 小学校6年生においては,中学校入学や卒業を前にした意識を高める機会と捉え,道徳や学活等で事前指導を充実させる。 ※ 中学校の施設及び授業風景を参観(中学校の体験授業や出前授業等は行わず,中3は高校入試中であることを充分考慮し計画する)し,中学校の「学習の決まり(学習の自立部会)」や「服装の決まり(生活の自立部会)」,「交通の決まり(生活の自立部会)」等を説明する時間を設ける。	会場:帖佐中学校
	2	4	木	3学期の家庭学習強化週間(~2/11) ※ 1学期の家庭学習強化週間の活動に準ずる。	期間内に実施
	3	26	金	中学校入学前の情報交換会(生徒個々) ※ 日程や学級編成の書式等は中学校で検討し,各小学校に知らせる。中学校入学後の配慮事項等,生徒個々に渡る情報交換を行う。	会場:帖佐中学校
① 帖佐中ブロック共通実践事項の実践 ② 必要に応じた中学校1年生等の情報交換(窓口:該当学年主任等) ③ 生徒指導主任による学校訪問・連携(担当教諭) ※ 随時訪問 ④ 校内研修(研究授業)における小中連携共通実践事項の視点の活用(指導案への明記等)					

(7) 各校の役割と輪番について

ア 中学校

事務局(第1回小中合同研修会を除く公文作成,資料の取りまとめ),情報交換会(5月),第2回小中合同研修会,オープンスクール,入学前情報交換会,第3回推進会議資料作成

イ 小学校

第1回小中合同研修会会場および,公文作成,資料の取りまとめ

R6:建昌小 → R7:帖佐小 → R8:三船小 → R9:松原なぎさ小 → R10:建昌小